

室蘭工業大学の大学生が作る 大学生と大学近隣住民向け バス待ちストレス軽減システム

① アイデアのポイント

「乗客のバス停での待ち時間を減らす」アイデア！
「乗りたい時間・目的地を設定する」だけで
「アプリ」が「GPSを付けたバスがバス停に近づいたとき」に
「通知してくれる」ため屋根のないバス停で
待つ時間が減る！

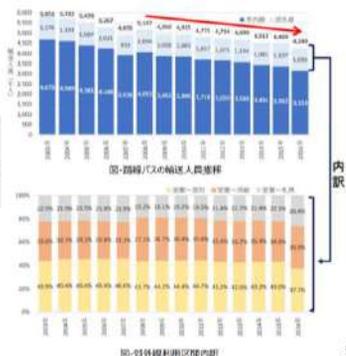
→待ち時間の有効活用が出来る！

(特に冬の北海道において雪の中ではなく、
暖かい屋内でバスを待つことが可能)



② 理由・データの裏付け

利用状況～路線バス(道南バス1社)



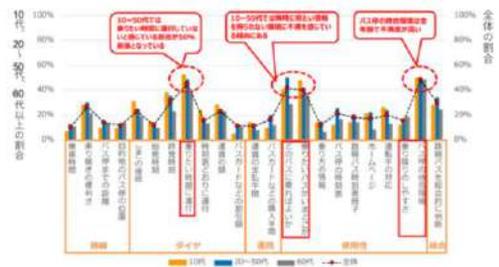
バスの利用者低減に歯止めを！

バスの待合環境の改善をすることで
バス満足度の向上が期待！！

路線バスに関する市民の不満足



- 乗りたい時間に運行 (＝便数が少ない、最速ではない…)
- バスがどこにいるか分からない (＝遅延あり、冬のバス待ち…)
- バス停の待合環境 (＝高齢者のバス待ち、雨天・冬期…)



③ アイデア実現までの流れ

2021年の3月までにアプリの
仕様を決定する



2021年9月までに大学の前期の
学外インターンという授業を通じ、
情報系学科学生にアプリ開発を
行ってもら

2021年10月中に後期の学外インターン
という授業を通じ、大学内での実証を行い、
結果をまとめる

2021年11月以降、
サイネージ設置のため大学内
クラウドファンディングの方法を検討・実施
アプリ仕様の見直し・アイデアの改善